

Palja

2026.7
No.208

心に残るぬくもりのある広報誌

ぱるじゃ



キッズあぐり塾(開校式)

Special Feature

特集

第17回通常総代会開催



Contents

- ジュノハート初競り 最高値1箱50万円
- JA八戸野菜情報交換会
- LA(ライフアドバイザー)による
FST市街地活動実施
- 令和8年度JA八戸キッズあぐり塾開校

ジュノハート初競り 最高値1箱50万円

県オリジナル品種のサクランボ『ジュノハート』の初競りが6月20日、八戸市中央卸売市場で行われました。上位等級品『青森ハートビー』は1箱50万円の最高値を付けました。

初競りには『ジュノハート』52箱、『青森ハートビー』



▲ あいさつをする若林組会長

ト』18箱が並びました。

若林政秀組合長は「今年の



▲ 最高値を付けた青森ハートビー

ジュノハートは最高の品質で色づきや輝き、宝石箱に入ったルビーのようです。今回の初競りで、生産者にぜひ、元気を与えてほしい」と市場関係者に呼びかけました。

さくらんぼ専門部の留目秀樹専門部長は「今年も高値で落札していただき嬉しい。天候にも恵まれ、品質も良いサクランボになりました。今後、青森県・全国

の皆さんにもたくさん楽しんでもらいたい」と述べました。今季は朝晩の寒暖差があり、生育に適した気温だったこともあり、生育は順調で、十分な収量が見込まれます。



▲ 初競りの様子

7月号

ぱるじゃもくじ

ジュノハート初競り 最高値1箱50万円 2

JA八戸野菜情報交換会 3

LA(ライフアドバイザー)による 3

FST市街地活動実施 3

特集 4

第17回通常総代会開催

令和8年度JA八戸キッズあぐり塾開校 6

トピックス 7

固定資産を売却します 8

営農情報 9

営農情報 栽培インフォメーション 10

JAカレンダー 12

「家の光」8月号のご紹介 12

活動レポート 13

理事会だより 13

JAのすがた 13

東北農政局青森県拠点からのお知らせ 14

クロスワード 14

皆様のお声 15

情報掲示板 15

やすらぎホール南部内覧会 16

JA八戸野菜情報交換会

野菜総合部会は6月11日、八戸パークホテルで野菜情報交換会を行い、取引市場・部会役員・担当職員が参加しました。

堰合繁部会長は「春の消雪が早く、作業も迅速に進んでおりましたが、連日の強風のため、乾燥状態が続き、生育が不揃いな圃場も見られています。また、5月23日に霜が降った影響から、野菜への被害がでており、栽培管理に非常に苦労している年です。また不安定な市場情



▲ あいさつをする堰合部会長



▲ 質問をする専門部役員

勢において、資材不足・納品時期が不安定なことにより、農業の現状は厳しいものとなっております。この情報交換会において、販売に対しての忌憚のないご意見をお願いし、よりよいものとしたいと考えております。市場の

皆さまのご協力で、令和8年度の販売計画66億円を達成したいと考えておりますのでご協力をお願いします」とあいさつしました。

取引市場2社が市場情勢報告を行ったほか、小渡匡進指導課長が令和8年度の品目別の作付面積と作柄状況を報告しました。さらに、意見交換では、品目ごとの販売状況を販売担当が報告したほか、販売先での評価などを聞き取りしました。



▲ 販売先での評価を述べる取引市場

LA(ライフアドバイザー)によるFST市街地活動実施

共済推進課は5月27日、新任LAと2年目LAがペアを組み総勢8人で、市街地活動によるFST(フィールド・セールス・トレーニング)を実施しました。

FSTは、新任LAのコミュニケーション能力スキルアップが目的。市街地開拓として白銀地区を選定し、チラシを用いて共済商品の紹介を行いました。

宮木悟部長は「今回のFSTは、普段活動している支店エリアと違い、近くにJAの施設が存在していない員外の方が多い地区での活動となります。まずは訪問に際し、基本的な言葉遣いや動作を学んでいただきたい。2年目のLAの皆



▲ あいさつをする宮木部長



▲ 出発前に練習を行う新任LA

さんは、日頃の経験を活かして1年目のLAにアドバイスしてください。また、普段の活動との違いや、気づきなど学んでいただきたい」と述べました。

終了後の振り返りでは、「日中でも家にいる人が多く、たくさんの人に会えました」「先輩LAの言葉遣いが参考になりました」「普段より気を使い、改めて組合員さんの有難さを感じました」などの意見が出ました。

第17回通常総代会開催



若林政秀組合長は「当JAは合併以来、健全経営のために自己資本の増強に取り組んできました。高齢化や離農による脱退で出資金の減少傾向は続いておりますが、皆様のご協力で令和7年度は剰余金を確保できましたので、出資配当を提案させていただきました。しかし、当JAの財務状況は決して盤

JAは6月25日、グランドサンピア八戸で、第17回通常総代会を開催しました。総代本人出席87人、委任状による代理人出席3人、書面による議決権行使者379人、合計469人の総代過半数の出席により総代会が成立しました。

賛成多数で全議案を
原案どおり承認



▲ あいさつをする若林組合長



▲ 議長を務めた谷地さん

石と言える状況ではございません。施設の老朽化やリスクの発生に備える為、今後も自己資本増強の取り組みを行ってまいりますのでご理解をお願い申し上げます」とあいさつしました。

議長には、市川地区の谷地秀典さんを選任し議事を進行。令和7年度剰余金処分案及び事業報告の承認について、令



▲ 質問をする総代

和8年度事業計画の設定について、役員の選任についてなど8議案が提案されたほか、第6次中期3カ年計画の実践状況についてなど報告しました。総代の方々から「加工事業とあるが、JA八戸で何か加工品を作って販売しているのか」「最高口数6,000口をもっている組合員は何人いるのか」など活発なご意見・ご要望



▲ 意見を述べる総代

望が出され、ご意見・ご要望に対し、若林組合長が答弁し、8議案が賛成多数で承認されました。

令和7年度決算は、当期剰余金6,538万円を計上。前期繰越剰余金等を合わせた当期未処分剰余金は5億1,713万円となります。

就任した役員をご紹介します



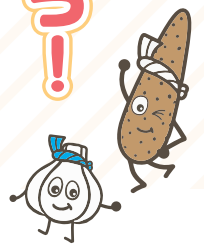
理事
高橋 克
たか はし まさる
(豊崎地区)



▲ 答弁する若林組合長

『三八地域の農業』『八戸伝統野菜』魅力発見！

学ぼう！触れよう！楽しもう！



令和
8年度

JA八戸キッズあぐり塾開校

JAは6月6日、八戸市農業生産振興センターで子どもたちが農業への理解を深める「キッズあぐり塾」を開校し、市内在住の小学生28人が参加しました。また、今年入組した新人職員と2年目職員8人がリーダーとなり、塾生と一緒に農業を体験しました。

キッズあぐり塾は『三八地域の農業』『八戸伝統野菜』魅力発見！学ぼう！触れよう！楽しもう！」

をキャッチフレーズに、三八地域の農業について理解を深めていただくため、次世代に向けた活動を進めています。三八地域の主力品目や八戸伝統野菜である「食用菊」

や「糠塚きゅうり」に触れる環境を提供しており、市と連携し開催するのは6回目となります。

塾長を務める若林政秀組合長は「皆さんは、お米や野菜・果物・お肉などを食べることで大きくなり、食べ物から元気をもらっています。皆さんが元気になれば、周りの友達や家族も元気になります。このキッズあぐり塾で、野菜を収穫したり食べたりすることをもっともと好きになってください」とあいさつしました。

塾生はイチゴの収穫体験とジャガイモの芽かき作業に挑戦。真っ赤に実ったイチゴを丁寧に摘み取



▲ イチゴの収穫を楽しむ塾生

りました。また、ジャガイモの芽かきでは、収量や品質を高めるために必要な作業であることを学び、真剣な表情で取り組みました。

さらに、リーダーが「枝豆をそのまま育て続けると何になるか？」「ながいもをすりおろした食べ物は何かな？」など野菜クイズを出題し、塾生は元気よく回答しました。

塾生は「イチゴをたくさん収穫できて楽しかった」と感想を述べました。



▲ あいさつをする若林塾長



▲ 野菜クイズを出題するリーダー



▲ ジャガイモの芽かきを体験



▲ 奉納する金澤常務

5月27日、田子町の八坂神社境内にある豊受神社にて、奉納祭礼を行いました。

合併前から毎年行われている行事で、金澤幹雄 営農経済担当常務、田子地区の役員のほか、三戸支店、三戸営農経済センターの職員が参加し執り行われました。

鯛の尾頭付きや米、お神酒等をお供えし、女性部田子支部手作りのよもぎ餅を加え、昨年の感謝と今年も豊作による農業の繁栄を祈願しました。

豊受神社へ豊作願い祭礼



▲ 説明に耳を傾ける参加者

にんにく専門部は6月3日と5日、管内14ヶ所で栽培講習会を行いました。このうち、五戸営農経済センター（東部）で行った講習会では、25人が参加しました。

農業普及振興室の吉田理見技師が講師を務め、今後の栽培管理と病虫害防除のポイントを説明しました。講師は「昨年と比べると病気は少ないようですが、雨の予報もでているため、予防防除に努めてください」と呼びかけました。

生育は平年並みとなっており、管内では6月15日ごろから収穫開始となりました。

にんにく 収穫前の管理方法学ぶ



▲ 説明に耳を傾ける参加者

ピーマン専門部八戸支部は6月16日、八戸市農業生産振興センターで栽培講習会と目揃会を行い、57人が参加しました。

講習会では、農業普及振興室の吉田理見技師が講師を務め、整枝や誘引の注意点のほか、乾燥や大雨後の対策や追肥のタイミングを説明しました。さらに、病虫害の予防防除を徹底するよう呼びかけました。

目揃会では、八戸営農センターの三浦義博販売担当が出荷規格や品質基準を説明。虫食いやハリの無いものは出荷しないよう呼びかけたほか、赤果になる前に適期での収穫をお願いしました。

ピーマン 出荷時の注意点を呼びかけ



▲ 予防散布を呼びかける講師

ねぎ専門部は6月2日と4日、管内4ヶ所で栽培講習会を行いました。このうち4日、五戸営農経済センター（東部）で行った講習会では10人が参加しました。

農業普及振興室の木下貴之主幹が講師を務め、土壌診断に基づいた土づくりと培土時期、病害対策のポイントを説明しました。講師は「定植後、降雨が少なく乾燥傾向にあるため、生育は遅れて推移しています。生育が遅れがみられる圃場では、葉面散布剤を活用し生育促進に努めてください」と呼びかけました。

さらに、培土する際、高温時や降雨後には、焼け症状や軟腐病が発生しやすいため、控えるよう説明しました。また、薬剤散布は、予防散布を主体とし、系統の異なる薬剤をローテーション散布するよう促しました。

ねぎ 予防散布の徹底を

ブルーベリー 規格の徹底を



▲ 出荷規格を確認する参加者

振興果樹専門部は6月16日、南郷りんごセンターでブルーベリー出荷目揃会を行い、21人が参加しました。

小川徳治支部長は「規格を確認し、体調に気を付けながら出荷してください」とあいさつしました。

八戸営農センターの外崎舜大担当が市場用および冷凍用の出荷規格を説明しました。外崎担当は「市場用は、貯蔵性と日持ちが優先されるため、全面着色後すぐに収穫してください。冷凍用は、肥大促進、食味優先のため、全面着色後3日以内に収穫してください」と呼びかけました。さらに、病害虫被害のある果実はいれないよう説明しました。

固定資産を売却します

1. 売却条件 (1) 処分予定金額以上で入札した最高額者に売却いたします。
(2) 現状売却とし、係る一切の費用は全額買い受け者負担といたします。
(3) 売却価格決定の日から30日以内に売却代金を納入するものといたします。
2. 募集期間 令和8年8月1日(土)～令和8年9月30日(水)午後3時まで
3. 申込先 J A八戸 各支店
4. 申込方法 希望者は各支店に備え付けの「申込書」に必要事項をご記入の上、身分証(写)を添付しお申し込みください。
後日、希望者へご連絡させていただきます。
5. 参加資格 組合員および員外
6. その他 物件確認および詳細についてのお問い合わせは、企画管理課まで連絡ください。
(TEL:0178-70-7711)
7. 売却物件

固定資産の名称		種別	所在地	面積
旧 豊 崎 支 店 跡 地		土地	八戸市豊崎町字下七崎65-1	330.5㎡
旧 八 戸 広 域 農 協 養 鶏 場 跡 地		土地	八戸市妙字桶屋平10-1	13,194.7㎡
旧 是 川 農 協 倉 庫 跡 地		土地	八戸市是川字番屋19-2	140.6㎡
旧 南 郷 支 店 裏 (宅 地)		土地	八戸市南郷市野沢字家口山17-1 他1筆	1,609.9㎡
旧 南 郷 支 店 裏 (雑 種 地)		土地	八戸市南郷市野沢字市野沢55-4 他2筆	245.4㎡
旧 中 沢 出 張 所	農 業 倉 庫 等	建物	八戸市南郷市野沢字家口山16-1	357.6㎡
		土地	〃	1,879.9㎡
	集 出 荷 場	建物	八戸市南郷市野沢字家口山14-3	725.5㎡
		土地	〃	1,815.2㎡
旧 中 沢 給 油 所 跡 地		土地	八戸市南郷中野字大久保15-4	1,553.6㎡
旧 しんせい五戸	五戸給油所跡地	土地	五戸町古館脇2-4 他1筆	1,378.1㎡
旧 しんせい五戸	又重店舗・給油所	建物	五戸町倉石又重字上谷地7-1	214.5㎡
		土地	五戸町倉石又重字上谷地7-1 他2筆	1,159.3㎡
	購 買 倉 庫	建物	〃	66.0㎡
	集 積 倉 庫	建物	〃	132.0㎡
旧 館 給 油 所		建物	八戸市櫛引字上川原3-11	135.3㎡
		土地	八戸市櫛引字上川原3-11 他1筆	659.0㎡
旧 館 支 店	事 務 所	建物	八戸市櫛引字上川原1-1 他6筆	728.8㎡
		土地	〃	2,403.7㎡
旧 五 戸 支 店 跡 地		土地	五戸町字博労町4-1	573.9㎡
旧 田 子 支 店	事 務 所	建物	田子町田子字天神堂平76 他1筆	208.3㎡
	車 庫	建物	〃	227.7㎡
		土地	〃	2,512.2㎡
旧 南 郷 支 店	事 務 所	建物	八戸市南郷市野沢字市野沢55-1 他1筆	204.3㎡
	車 庫	建物	〃	39.6㎡
		土地	〃	1,497.6㎡
旧 市 川 い ち ご 集 出 荷 施 設		建物	八戸市市川町字中谷地193	924.2㎡



令和8年産米の出荷契約確認について

令和8年産米の出荷契約を受付しておりましたが、出荷契約を提出されていない生産者の皆様がおられます。また、昨年度、当農協に米を出荷していない生産者の皆様におかれましても、今一度当農協へ米の出荷契約の確認をしていただきますようよろしくお願いいたします。

※令和8年産米の出荷契約を締結がされていない場合、米の通常販売での受入れができない可能性がありますので、ご理解とご了承をお願いいたします。



出荷契約締切 **令和8年8月12日(水)**

お問い合わせ先

八戸営農経済センター(中央)	切無沢	TEL:0178-70-4051
五戸営農経済センター(西部)	豊川	TEL:0178-78-2003
三戸営農経済センター(三戸)	平	TEL:0179-23-3811
三戸営農経済センター(田子)	田沼	TEL:0179-20-7711
営農経済部 米穀畜産課	境・上村	TEL:0178-61-6335

※担当者が不在の場合がありますので、出荷契約の際には事前にお電話いただけますようお願いいたします。

生産者の皆様へお願い

令和8年産米から フレコン重量の変更をお願いします。

	変更前	変更後
皆掛重量 (正味重量)	1096kg (1080kg)	1032kg (1020kg)

※お手持ちのフレコン袋は、充填量を調整するだけでそのままご使用できます。
 ※計量器の設定変更等が必要となりますので、必要に応じJAにご相談をお願いします。
 ※**飼料用米については従来どおりの皆掛重量(1086kg)となります。**

① フレコン重量変更の理由

本県を始めとした多くの産地において、米穀のコンテナ輸送は現行、1080kgフレコン5本、輸送重量5.4tで行っていますが、国交省からJR貨物に対し、脱線防止・荷崩れ防止などの観点から、積載重量の見直し等指導がありました。
 それに伴い、関係者間で協議し、正味重量を1020kg(皆掛重量1032kg)に変更し、1020kgフレコン5本、輸送重量5.1tで輸送することで合意を得ました。



生産者の皆様には、ご負担とお手数をお掛けしますが、ご理解ご協力をいただきますようお願い申し上げます。

JA/JA全農あおもり



野菜



1 ながいも

気温が高くなるとコガ類やアブラムシ類、コガネムシの発生が増えるので早めに防除を開始しましょう。除草剤を適切に使用し、ほ場および周辺環境をきれいな状態に保つことで病害虫被害を減らすことができます。また、近年葉疫病と炭疽病の発生が早まり増加傾向にあります。特に前作で病害虫が多発したほ場では早い時期から病害虫が発生し、蔓延すると収量・品質の低下に繋がるので早期の予防防除に努めましょう。病害虫の発生傾向や有効薬剤などの詳細については講習会資料にてご確認ください。

2 にんにく

- ・ 土壌病害虫対策で土壌消毒を行う際には、収穫残渣などを丁寧にロータリー掛けを行い、土壌表面を平らにしてから実施してください。詳細については、お近くの営農センターの担当までお問い合わせください。
- ・ 乾燥終了後、出荷用と種子用は別々に保管してください。保管場所は清掃を実施してください。
- ・ 種子用にんにくで病害虫被害が疑わしい際は、お近くの営農センターの担当までお問い合わせください。

3 ねぎ …… 軟腐病・ねぎ腐敗病対策で減収しないポイント ……

【軟腐病対策】『オリゼメート粒剤』の使用時期は長雨前と長雨後の1作2回使用すると良い

- ・ 機械培土は開始の2週間前に『オリゼメート粒剤』を散布し、抵抗力を付けてから行いましょう。
 - ・ 根から病原菌の侵入を防ぐ為、高温時や降雨直後の機械培土は避けましょう。
 - ・ 機械培土は畝を一行飛ばして時間差を付け、根を一度に切らないように行いましょう。
- ※軟腐病はちょっとした気遣いで減らせる病気です。減収しないよう作業しましょう。

【ねぎ腐敗病対策】

- 症状：①高温時に多発する葉身内部の褐色 ②葉身が内部にくぼむ葉（ハート葉）に多い
- 対策：①連作を避ける ②ほ場の排水を良好にする ③病害虫を発生させない
- ④汚染土壌の移動を防ぐため機械類は必ず洗浄する
- ⑤『機械培土をする前に殺菌剤を散布』し菌が付着しにくい状況を作る
- ※登録のある薬剤はないので菌が付着しにくい状況を作ることが大切です

4 ごぼう

- ・ 平年よりも気温が高く推移することが予想されています。アブラムシなどの動きが活発となりますので予防防除を徹底しましょう。
- ・ ほ場内やほ場周辺の除草を行い、病害虫防除のためきれいに管理しましょう。

5 トマト

- ・ 30℃以上の高温が続くと通常のかん水では水分不足になりやすくなります。1回あたりの水量を多くしても吸収量は比例して増えないため、かん水回数を増やしてください。
- ・ 高温の影響により生長点にしおれがみられる場合は、ハウスの屋根部に塗布材を塗るか、日中の暑い時間帯に遮光資材でハウスを覆いましょう。ただし、遮光資材はかけ放しにしないようにしましょう。
- ・ トマトトーンの早い処理は着果が悪くなるので適期に処理しましょう。適期処理のタイミングは5段花房以降3～4番花開花始めです。
- ・ トマトトーン処理による糸葉の発生を防止しましょう。トマトトーンが生長点に飛散すると糸葉が発生します。上向き噴霧の場合は生長点への飛散に注意してください。

6 ミニトマト

- ・ わき芽欠き、摘葉を随時行いましょう。特に6段花房開花以降のわき芽は伸張が早く、草勢の低下、着果不良などの原因になりますので早めに取りましょう。
- ・ 灰色かび病を中心に防除を行いましょう。枯葉や黄色葉は灰色かび病の発生原因となりますので随時摘葉しましょう。

7 ピーマン

- ・ 病害虫発生予防のため、内側に密生した枝は欠き取り風通しを良くしましょう。
- ・ 草勢低下を防ぐため適期収穫（L・M）での収穫に努めましょう。
- ・ 気温が上がるとタバコガ類が発生します。発生初期の防除に努めましょう。
- ・ まとまった降雨があると高温多湿条件となり斑点病が蔓延する要因の一因となります。早期に予防防除を行いましょう。

8 きゅうり …… 摘心までの管理のポイント ……

- ・ 梅雨明け後、気温の急上昇により芯焼けを起こす場合がありますので注意しましょう。
- ・ 生育促進と芯焼け防止のため、気温が上がる前にかん水チューブを活用し充分にかん水を行いましょう。
- ・ 『アイスバリア/500倍』を摘心するまでに2～3回散布し、保水力を高め芯焼けや葉の萎れを軽減するように努め生育促進を図りましょう。
- ・ 摘心は目の高さで行い、側枝の伸長を促しましょう。
- ・ 病気や虫が発生する前に予防で薬剤散布を徹底するようにしましょう。

9 さやいんげん

- ・病害虫の発生に気を配り、早期防除に努めましょう。
- ・高温乾燥時はかん水と葉面散布に努め、草勢を維持しましょう。
- ・いんげんは実をつけ始めると水分を多く要求します。こまめにかん水を行いましょう。

10 きぬさや・スナップ

- ・高温、干ばつが続いた時の水分管理を徹底しましょう。
- ・降雨と気温の上昇に伴い、病害虫の発生増加が予想されるので、予防防除を徹底しましょう。

11 丸いも

- ・今年も気温が高くなると予想されます。害虫等への予防散布に努めましょう。
- ・多発芽の発生が多くなっております。もし発生した場合、1本に仕立てましょう。
- ・多雨による品質低下を防ぐため、排水対策を施し集中豪雨に備えましょう。

12 食用菊

- ・高温、干ばつが続いた時の水分管理を徹底しましょう。
- ・梅雨明け後のダニ被害に留意し、防除を徹底しましょう。
- ・こまめな追肥、中耕を心掛けましょう。

13 ブロッコリー

- ・高温、干ばつが続いた時の水分管理を徹底しましょう。
- ・梅雨時・梅雨明け後の腐敗防止に努めましょう。
- ・こまめな追肥、中耕を心掛けましょう。



果 樹



1 りんご …… 病害虫防除関係 ……

- ・散布間隔は15日以上空けないようにし、散布予定日に降雨が予想される時は、事前散布に徹しましょう。
 - ・薬剤散布後の長雨対策として、展着剤アピオンE (1,000倍) の加用散布を検討しましょう。
 - ・斑点落葉病の急増が懸念される場合は、ポリオキシシンAL (1,000倍) も基準薬剤に加用しましょう。
- ※ポリオキシシンAL水和剤は薬剤耐性菌発達の懸念があるので、連続散布を避け、7月半ばまではできるだけ使用しない。

2 プラム

8月になると順に、ソルダム・サマーエンジェル・紅香のしずく・太陽と収穫が始まります。着色、地色の抜け具合など、品種の特性を踏まえて適期に収穫を行いましょう。サマーエンジェルは、満開後日数(105日程度)を目安に、着色面積が40~60%程度の果実を収穫する。着色面積が80%以上では糖度が高く食味良好であるが、日持ち性が劣りますので注意しましょう。

3 さくらんぼ

収穫後は被覆資材をできるだけ早く片付け、礼肥を標準施肥量の20%程度を基準に施しましょう。また、収穫後に次年度の花芽形成が始まるので、健全な葉を保つとともに、不要な徒長枝を除去し樹冠内部を明るくしましょう。

●JAへ出荷された皆様へ

・『令和8年度おうとう栽培日誌』(薬剤散布履歴)の提出を忘れずに! 提出期限: 7月末まで

4 桃

7月中・下旬頃は硬核期が終了し果実肥大に差が見られる時期です。随時園地を見回り、変形果や病害虫の被害果、品質不良なものなどを摘果しましょう。また、新梢伸長や葉色を観察し、樹勢が弱いと判断された場合も摘果しましょう。

●極早生・早生種の収穫始め!! 適期収穫に努めましょう!

- ・収穫のポイント
 - ①果実温度が低い朝方(10時頃まで)の収穫がベストです。
 - ②収穫した果実は日陰に置き、鮮度保持に努めましょう。
 - ③桃は傷みやすいので、果実は重ねない、転がらないようにしましょう。

5 ゼネラル・レクラーク

7月中旬以降は、次年度に向けて花芽分化が進む時期なので早めに摘果を行いましょう(5.5~7頂芽に1果を目安)。また、収穫時300g以下になる小玉果実は、8月10日頃の横径: 約6cm以下、8月20日頃の横径: 約7cm以下であるため、この基準を目安に摘果しましょう。

花 き



- ・気温が高く日差しの強い時期なのでハウスの管理や熱中症に注意しましょう。
- ・盆用の菊類の収穫が始まります。高温時の採花を避けつつ、適期切り前での収穫を心掛けましょう。高温が続くとハダニやアブラムシが発生し、低温が続くと白サビ病が発生しやすくなります。ハウスをよく観察し定期的な薬剤散布をしましょう。
- ・カンパニユアの来年開花苗の注文時期です。ハウスの有効利用と春先の収入源になります。作付けをご検討ください。(定植: 10月上旬、開花: 4~6月)

JAカレンダー

2026年(令和8年) 8月

1 土		17 月	
2 日		18 火	
3 月		19 水	
4 火		20 木	●木曜の市(株ばるじゃサービス本社)
5 水		21 金	●金曜の市(株ばるじゃサービス是川)
6 木	●木曜の市(株ばるじゃサービス本社)	22 土	
7 金	●金曜の市(株ばるじゃサービス是川)	23 日	
8 土		24 月	
9 日		25 火	
10 月		26 水	
11 火	●山の日 ●女性部軽トラ市(上長本店職員駐車場)	27 木	●定例理事会(営農経済本部) ●木曜の市(株ばるじゃサービス本社)
12 水		28 金	●金曜の市(株ばるじゃサービス是川)
13 木	●木曜の市(株ばるじゃサービス本社)	29 土	●下長支店(南郷地区)地域ふれあい活動
14 金	●金曜の市(株ばるじゃサービス是川)	30 日	
15 土	●ローン相談会(下長支店)	31 月	
16 日			

得する・役に立つ・元気が出る「家の光」8月号のご紹介



定価 900円(税込)

ご購入のお申し込みは各支店窓口までどうぞ!!



〈別冊付録〉 どっさり採れてもだいじょうぶ! キュウリとナスの 食べつくしレシピ

たくさん採れると料理がマンネリ化したり、使いきれずに傷ませてしまったり…。そんなキュウリとナスを飽きずに、むだなく味わいましょう。主菜、副菜、漬け物、保存食とさまざまなレシピを紹介します。

- ・〈連載〉農ライフのすすめ
完熟は至福の味!
鉢植えでブドウを育てよう

- ・〈おすすめ学習企画〉
ひと目でわかる! 食と農のいま 第12回 地産地消の一步先へ

〈特集〉
わたしに
ちょうどいい
スマホライフ



定例理事会（6/29開催）

案件

- 議案第1号 行政庁提出用業務報告書について
- 議案第2号 理事会招集順位の決定について
- 議案第3号 各委員会委員の選任について
- 議案第4号 理事の報酬配分について
- 議案第5号 役員賠償責任保険について
- 議案第6号 監事監査の結果に基づく回答について
- 議案第7号 職制規程の一部変更について
- 議案第8号 理事に対する利益相反取引について
- 議案第9号 理事に対する利益相反取引について
- 議案第10号 理事に対する利益相反取引について
- 議案第11号 農産物販売仮渡金の支払いについて

報告事項

- 第1号 組合員の加入及び脱退等について
- 第2号 監事の報酬配分について
- 第3号 監事監査報告書について
- 第4号 内部監査報告書について
- 第5号 令和7年度部会組織助成金使途報告について
- 第6号 令和7年度組織的影響分析結果（第4四半期）について
- 第7号 令和7年度組織的影響分析結果（年間）について
- 第8号 令和7年度リスク管理モニタリング（第4四半期）について
- 第9号 令和8年度リスクモニタリング指標について
- 第10号 マネー・ローndリング等資金供与対策に係る報告について
- 第11号 JASTEM基盤更改にかかる危機管理計画書の制定について
- 第12号 人事異動について
- 第13号 各部の事業実績並びに業務報告について
- 第14号 常勤役員・参事の主要行事出席と行事予定について

J A のすがた
令和8年6月末現在

組合員数	正 9,236人 准 4,716人 計 13,952人
役員	27人
職員 (準職員含む)	282人
出資金	34.4億円
貯金	938億円
貸出金	349億円
長期共済保有高	3,076億円
購買品供給高	30億円 (令和7年度)
販売品販売高	96億円 (令和7年度)



活動レポート

Report

女性部

軽トラ市

女性部は6月20日、上長本店職員駐車場で今年度第1回目の軽トラ市を開催しました。部員たちが栽培した新鮮な野菜や果物を販売したほか、花やかぼちゃまんじゅうなど積んだ14台が並びました。

今年度から、季節の野菜の詰め放題を行っています。イチゴやスナップエンドウなどの詰め放題が行われ、地域住民で賑わいました。



女性部 田子支部

よもぎもち作り講習会

田子支部は5月27日、田子町立中央公民館でよもぎもち作り講習会を行い、部員18人が参加しました。参加した部員は「いつもよりよもぎの量を増やしたので発色も良くなった。なかなか自宅によもぎがあっても作る機会もないので、このような講習会を続けてほしい」と述べました。同日に行った豊受神社へ豊作を祈願し、よもぎもちを奉納しました。



青壮年部 五戸支部

こんにゃく芋植え



五戸支部は6月12日、五戸町立上市川小学校で児童16人と一緒に、こんにゃく芋の植え付け作業を行いました。児童は講師と一緒にマルチを張り、種芋を植えました。児童は水やりの頻度や収穫時期などを質問しました。今回定植したこんにゃく芋は、11月ごろに収穫し、女性部川内地区の部員と調理を予定しています。

農作業中の熱中症を予防しましょう!!

夏に向けて、農作業中に熱中症になる人が増えてきます。
熱中症は正しい知識を身につけることで、適切に予防することが可能です。

* 予防のポイント *

暑さを避ける

高温時の作業は極力避け、日陰や風通しのよい場所で作業



こまめな休憩と水分補給

喉の渇きを感じる前に、こまめに水分・塩分を補給



単独作業は避ける

複数名で作業を行う、時間を決めて連絡をとり合う



熱中症対策アイテムの活用

帽子や吸湿速乾性の衣服の着用、空調服や送風機の活用



そのほか、日々の体調管理など熱中症に負けない体づくりをしておきましょう!

農林水産省



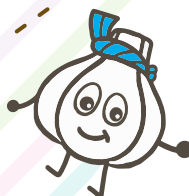
お問い合わせ先 東北農政局青森県拠点 地方参事官室
TEL: 017-775-2151

熱中症について詳しくはこちら▶



頭の体操

クロスワード



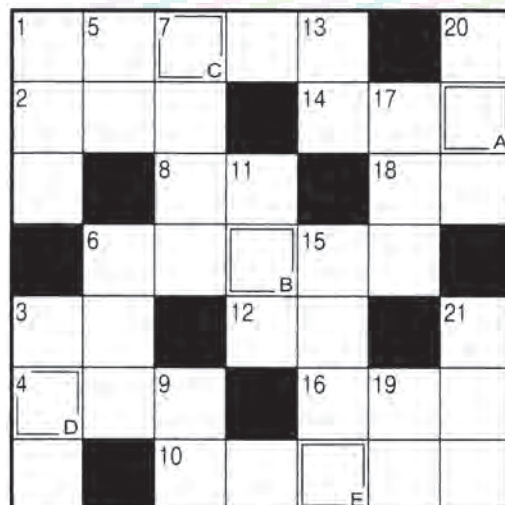
クロスワードを解いて、A→Eの二重ワクの文字を順に並べてできた言葉が答えです。

↓ タテのカギ

- 1 飛行機が飛び立つこと
- 3 田んぼでゲロゲロ鳴きます
- 5 土地の広さをあらわす単位のひとつ
- 6 シャワシャワと蟬——が降り注ぐ
- 7 パールともいいます
- 9 ヒヨコのための栄養が豊富な部分
- 11 小銭入れに入れます
- 13 ブイもこの仲間
- 15 北海道と青森を結ぶ——トンネル
- 17 野球の出場メンバーのこと
- 19 金づちで打ち込みます
- 20 嘘から出た——
- 21 盆——、阿波——

→ ヨコのカギ

- 1 令和8年は8月7日。暦の上ではもう秋です
- 2 髪に結わえるもの
- 3 タンスや机などのこと
- 4 ——ギターは電気信号で音を奏でます
- 6 8月15日は——記念日。平和を祈念します
- 8 初対面の人に——紹介をした
- 10 ハンバーグに入れるタマネギの切り方
- 12 多くは殻を持つ生き物。実はウミウシもこの仲間
- 14 炒った大豆をひいたもの
- 16 分度器で測ります
- 18 納豆が引くもの



(出題) ニコリ

編集後記

7月といえば、本格的な夏の始まりです。日本農業新聞の誌面にて「スーパーエルニーニョ」となる可能性が高いと読みました。皆さん熱中症などにならないよう体調管理には十分注意してくださいね。㊟

▶ 八戸市是川(Tさん)

軽トラ市に行ってみたいです。新鮮な野菜詰め放題チャレンジしたいです。

▶ 南部町堀渡(Fさん)

「とっておきレシピ」をみて、10年ぶりくらいにサンドイッチを作って食べました。自分で作ると、よりおいしく感じますね。

皆様の声

皆様からいただいた
ご意見・ご感想を
ご紹介いたします

▶ 八戸市沼館(Tさん)

先日産直で、ソラマメを売っていたので買いました。以前より手に入りやすくなって嬉しいです。おいしいので、生産してくれる農家さんが増えてほしいなあ…。



このたび、五戸営業センター 主査 中田 郁己は、令和8年7月2日に逝去いたしました。(享年42歳)ここに生前のご厚誼に感謝いたしますとともに、謹んでお知らせ申し上げます。

訃報のお知らせ

農家組合員以外の方でも是非ご相談ください!!

ローン相談会

平日はお忙しいお客様と土曜日にご相談させていただきます。
ご予約のない方もお気軽にご来場くださいませ。

開催日

令和8年 8月15日 土

時間

午前9時～正午

■ローン相談会のお問い合わせはお気軽にこちらまで
〈下長支店〉住 所：八戸市大字河原木字河原木後10
TEL：0178-20-1391

『JAとのお取引はこれから』

というお客様もお気軽にどうぞ!!

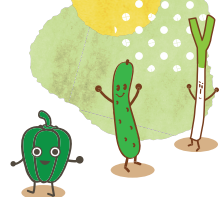


会場ご案内図



check

情報
掲示板



6月号の当選者

おめでとう
ございます

賞品の発送をもって当選発表とさせていただきます。

6月号のクロスワードの答え



A B C D E
「MINAMIKAZE」

クロスワードの答えの応募方法

ハガキまたはGoogleフォームに「クロスワードの答え」と「JAや本誌に対するご意見・ご感想」をご記入の上、どしどしご応募ください。
正解者の中から抽選でグリーンセンター・JA農産物直売所・(株)ぱるじゃサービス各給油所・Aコープ店で利用できる商品券1,000円分を5名様に差し上げます。

郵便はがき
85 039-1101
青森県八戸市大字
尻内町字内矢沢2番地5
JA八戸
総務課 行

● 氏名
● 住所
● 郵便番号
● 電話番号
● 本誌へのご意見・ご感想
なんでもOKです。

しめ切り

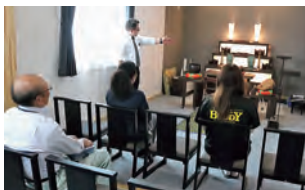
8月15日の
消印まで有効



Googleフォーム
QRコード

※ご応募いただいた皆様の個人情報は、「皆様の声」コーナーでのご紹介及び、クイズ当選者への賞品発送にのみ、使用させていただきます。
※ご意見・ご感想が記載されていないハガキは抽選の対象から省かせていただきますので、ご了承ください。

やすらぎホール南部内覧会



J Aは6月15日、南部支店敷地内にある「やすらぎホール南部」で内覧会およびご葬儀事前相談会を開催しました。担当者が、来場者に向け、葬儀の疑問や施設の活用方法などを説明しました。来場者は「これからのために施設や設備を確認できよかった」「葬儀の疑問を気軽に相談できた」と話しました。

女性部南部地区も出店し、豆腐田楽やこんにゃく、たい焼きを販売。来場者は「こびりっこ」にと買い求めていました。

次回は10月15日(木)午前10時～午後2時に開催予定です。

ぜひ、皆様のお越しをお待ちしております。



もしもの時…

ホールには安置室や控室を完備しています。
スタッフにお気軽にご相談ください。

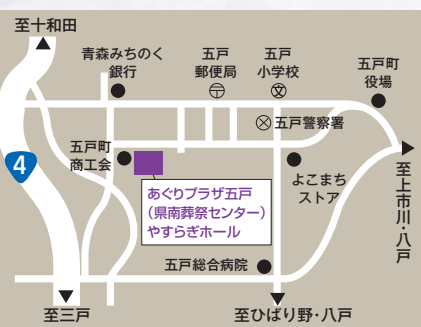


あぐりプラザ五戸



やすらぎホール

Google マップ



やすらぎホール南部(令和7年8月オープン)



Google マップ



やすらぎホール南部

【住所】
〒039-0106
南部町大字相内字上ノ平 43-4
(JA八戸 南部支店敷地内)



こちらの提携ホールもご利用いただけます。



JA葬祭提携ホール

葬祭会館 **なむ南無プラザ**

ご自宅や、お世話になっているお寺様・集会所などで
お葬式をご希望の方もお気軽にご相談ください。



なむ南無プラザ 田向

☎0120-44-7676

●八戸市田向2丁目11-6

駐車場50台完備



JA/JA全農あおもり

県南葬祭センター

☎ **0120-7676-04**

〒039-1558 五戸町字博労町21-1
【お問い合わせ】午前8時～午後5時
【遺体搬送・葬儀の依頼】24時間受付



〒039-1101 青森県八戸市大字尻内町字内矢沢2番地5 TEL.0178-70-7711 FAX.0178-70-7716
編集・発行/総務部 総務課 TEL.0178-70-7711 FAX.0178-70-7716 発行日/令和8年7月15日
ホームページアドレス/ <http://www.ja-hachinohe.or.jp> E-mail: kouhou@ja-hachinohe.or.jp